

GFPグローバル産地づくり 宮崎県西都市銀鏡

農業生産法人 株式会社 かぐらの里

地域概要



山村留学



銀鏡神楽



航空写真

西都市銀鏡地区 (旧東米良)

柚子について

1973年 柚子栽培スタート



青柚子



黄柚子



唐辛子について



青唐辛子



赤唐辛子

減農薬栽培

添加物を使わない商品づくり

現在の会社状況

会社名 株式会社 かぐらの里
代表者 濱砂 修司
所在地 宮崎県西都市銀鏡490
創業 1978年1月
設立 2012年7月2日
資本金 300万円
従業員 38名(パート含む)



海外事業のあゆみ①

平成10年9月	アメリカ輸出開始	輸出増
平成21年6月	アメリカ訪問・視察	
平成22年2月	ブラジル(サンパウロ)視察・商談	
平成22年4月	ブラジル輸出開始	
平成22年8月	香港商談会出展	
平成23年4月	スイス輸出開始	
平成23年8月	香港商談会出展	
平成23年11月	スイス スローフードショー商品発送	
平成24年2月	ドイツ輸出開始	
平成24年4月	ドバイ輸出開始	
平成24年8月	シンガポール物産展出展	
平成24年9月	シンガポール輸出開始	
平成24年9月	フランス輸出開始	
平成25年8月	シンガポール物産展出展	
平成25年9月	台湾輸出開始	

きっかけは物産展

・信頼関係の構築

海外展開を意識

直売→卸にシフト

リーマン・ショック

調査（世界に通用するのか？）

JETRO

・高い評価（自信）

世界の香料・香辛料に

・まとまらない商談
・得られない費用対効果

プロモーションの必要性を実感

・的を得ないプロモーション
（マーケットの見直し・ターゲットの見直し）

パートナーの重要性を実感

海外事業のあゆみ②

平成25年10月	シンガポール商談会
平成26年1月	シンガポール(店内プロモーション)
平成26年6月	台北商談会出展
平成26年8月	シンガポール物産展出展
平成26年11月	シンガポール商談会出展
平成27年1月	台中(店内プロモーション)
平成27年6月	台北商談会
平成27年7月	オーストラリア輸出開始
平成27年8月	シンガポール物産展出展
平成27年9月	ミラノ万博出展(銀鏡神楽披露)
平成27年10月	ドイツ商談会出展
平成28年10月	フランス商談会出展
令和1年7月	シンガポール物産展出展
令和1年10月	ドイツ商談会出展
令和2年1月	アメリカ商談会出展

満足な商談会

〔 パートナーへのバトン
ターゲットの絞込み 〕

海外事業に関する
弊社スタンスと指針の構築



食文化の違いによる高い壁

新しい発信スタイルの模索

EU圏の将来性を確信



伝統文化「神楽」

産地間競争をさけ「差別化」を図る
「オーガニック市場の将来性を確信」
・有機加工・高付加価値商品の開発に着手

海外商談の様子



アメリカ



シンガポール



ドイツ ANUGA商談会



フランス SIAL商談会

現在の輸出国



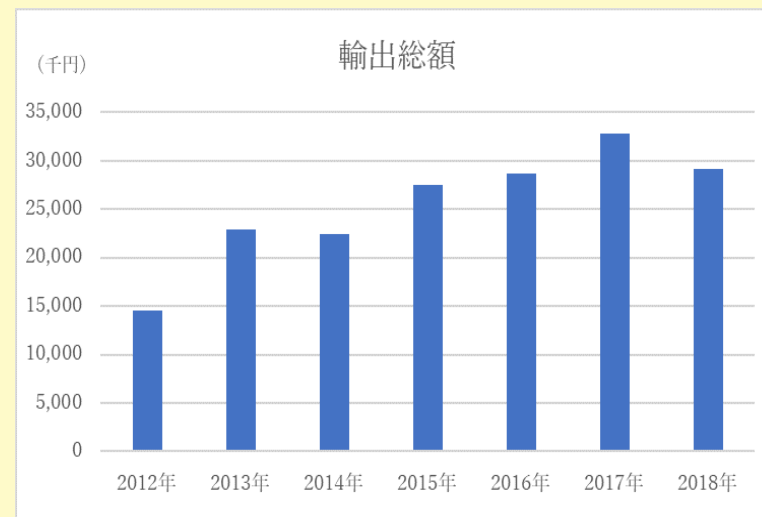
現在の輸出事業内容



年間輸出本数
20,000本



年間輸出本数
9,000本



2012年 - 2018年
輸出実績

経験の中で見えてきた事

- ・国内産地の輸出への取り組み増加
- ・国外において、本格的栽培・加工開始

予想される産地間競争

対策

<当産地の特徴>

- ・品質的評価が高い
- ・生産（栽培）コストも高い


価格競争を避け
自社の強みを生かす

注目 国内外のニッチなニーズ、**オーガニック**に着目

<差別化をはかる>

- ・有機栽培を開始（平成29年着手）
- ・高付加価値商品の開発（新ブランド）

発行日：2020年1月28日



J O N A

有機認証書

有機農産物についての生産行程管理者

事業者の名称：株式会社かぐらの里
 事業者の住所：宮崎県西都市銀鏡 490
 農場の名称：認証圃場リスト参照
 農場の住所：認証圃場リスト参照
 農林物資の種類：有機農産物
 認証の対象となる農林物資に係る JAS 規格：有機農産物の日本農林規格
 認証の対象となる農林物資に係る認証の技術的基準：有機農産物及び有機調味料(調製又は選別の工程のみを経たものに限る。)についての生産行程管理者及び外国生産行程管理者の認証の技術的基準
 認証日：2020年1月28日

上記の者が「日本農林規格等に関する法律」に基づく有機農産物についての生産行程管理者であることを証明いたします。


主な品目：ゆず、とうがらし
 認証番号：JK200128FA-1694

本証書は、上記の者の有機 JAS 認証を証するものです。個別の商品には有機 JAS マークを付して取りきってください。
 記載事項については、毎年 JONA が定期的に確認し、「認証継続の通知書」を発行いたします。

日本オーガニック&ナチュラルフーズ協会 (NPO法人)
 理事長 高橋 勉
 東京都中央区京橋3丁目5番3号 竹河岸ビル3F

JONA有機認証書 (農産物)

発行日：2020年1月28日



J O N A

有機認証書

有機加工食品についての生産行程管理者

事業者の名称：株式会社かぐらの里
 事業者の住所：宮崎県西都市銀鏡 490
 施設の種類：株式会社かぐらの里
 施設の住所：宮崎県西都市銀鏡 490
 農林物資の種類：有機加工食品(有機農産物加工食品)
 認証の対象となる農林物資に係る JAS 規格：有機加工食品の日本農林規格
 認証の対象となる農林物資に係る認証の技術的基準：有機加工食品及び有機調味料(調製又は選別の工程以外の工程のみを経たものに限る。)についての生産行程管理者及び外国生産行程管理者の認証の技術的基準
 認証日：2020年1月25日

上記の者が「日本農林規格等に関する法律」に基づく有機加工食品についての生産行程管理者であることを証明いたします。

主な品目：ゆず果汁、ゆずこしょう
 認証番号：JK200125PR-1695

本証書は、上記の者の有機 JAS 認証を証するものです。個別の商品には有機 JAS マークを付して取りきってください。
 記載事項については、毎年 JONA が定期的に確認し、「認証継続の通知書」を発行いたします。

日本オーガニック&ナチュラルフーズ協会 (NPO法人)
 理事長 高橋 勉
 東京都中央区京橋3丁目5番3号 竹河岸ビル3F

JONA有機認証書 (加工食品)

実施体制と取組み

【新ブランド商品の開発】

- ・ 富裕層をターゲット
- ・ デザインを一新

目標 (R5年度)

10点の有機JAS認証商品
Premiumシリーズ
(有機商品)



【新産地づくり】

- ・ 有機栽培園地の拡大

目標 (R5年度)

ゆず有機園

9 ha ⇒ 15 ha

- ・ 生産者 12 ha
- ・ 自社 3 ha

唐辛子有機園

0.6ha ⇒ 1 ha

- ・ 認証商品の追加登録

(株)かぐらの里

【販売戦略】

- ・ 海外向け、商談用PV (Web動画) の制作

目標 (R5年度)

輸出額

40,000 (千円)
⇒ 60,000 (千円)

- ※主に、北米・EU圏中心
- ※セレクトショップ、高級レストラン中心
- ※直接取引を基本

千年生きる村づくり 基本構想

波及効果

- ・グローバル産地魅力発信
- ・ブランド力向上
- ・所得向上
- ・雇用安定
- ・Uターン、Iターン移住促進
- ・学校の存続や伝統文化の継承

